数字で見る、女性に対する暴力

配偶者からの暴力の被害経験

女性の**約４人に1人**は
配偶者から暴力を
受けたことがある

そのうち**約８人に1人**は
何度も受けている



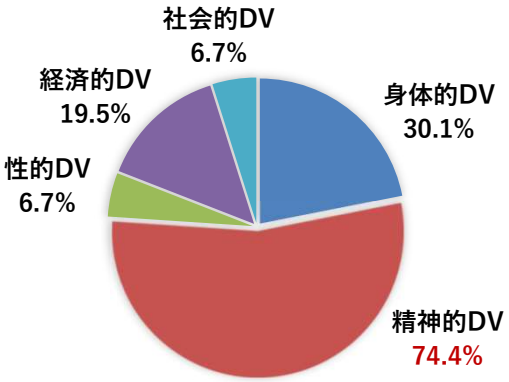
交際相手からの暴力の被害経験

女性
約４人に1人

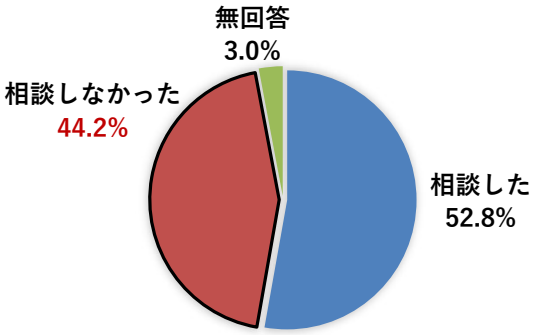
男性
約８人に1人



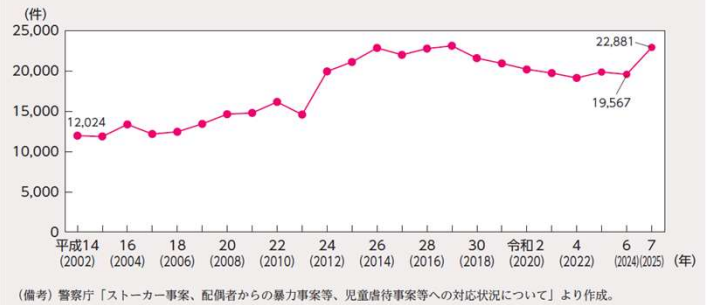
配偶者からの暴力の相談内容



配偶者からの暴力の相談経験



ストーカー事案の相談等件数の推移

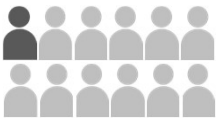


（備考）警察庁「ストーカー事案、配偶者からの暴力事案等、児童虐待事案等への対応状況について」より作成。

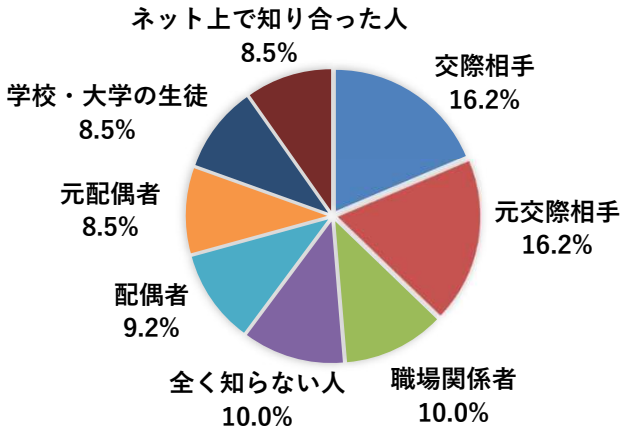
令和７（2025）年のストーカー事案の相談等件数は**２万2,881件**で、前年に比べ増加。
平成24年以降高水準で推移し、**被害者の86.9%が女性**で、**加害者の80.1%が男性**となっている。

不同意性交等の被害経験等

女性の**約12人に1人**は
不同意性交等の被害に
あった経験がある



加害者の大多数は、被害者が知っている人
（交際相手・職場関係者・配偶者など）



子供に対する性的暴力の検挙件数



（備考）警察庁「少年非行及び子供の性被害の状況」より作成。

児童買春事犯の検挙件数
　令和７年は**331件**で、前年に比べ**85件(20.4%)減少**。
児童ポルノ事犯の検挙件数
　令和7年は**2,654件**で、前年に比べ**129件(4.6%)減少**。

内閣府「男女共同参画白書（令和8年版）」、
内閣府「男女間における暴力に関する調査（令和5年度）」より作成